

ディプロマ・ポリシー（修得する能力）

電気電子コースでは、次のような力を修得することができる。

- ・電気電子工学分野および関連分野に関する深い知見をもとに本質と普遍性を見抜く力
- ・電気電子工学分野および関連分野に関する深い知見をもとに実践的課題解決を図る力
- ・新たな課題を発見・探求し、高い見識と倫理観を持って知のフロンティアを切り拓く力
- ・理工系分野と人文学や社会科学分野などの知見を結びつけ活用する力
- ・自身の考えの発信能力と他の意見の理解能力に優れ、国際的にリーダーシップを発揮する力

カリキュラム・ポリシー（教育内容）

本コースでは、「ディプロマ・ポリシー（修得する力）」を身につけるために、次のような内容の学修を行う。

A) 電気電子工学分野における科学技術課題の本質を理解するための専門学力の養成

電気電子コース専門科目および博士論文研究による指導により、専門分野に対する深い理解と科学技術課題の本質を理解する能力を修得する。

B) 他専門分野への幅広い理解と知見を活かした実践的問題解決力の養成

他専門分野の内容を自ら学修することや、指導教員以外の複数教員による支援体制や、博士論文審査における学外審査員制度など、専門外の分野からの意見や価値観を研究に活かす能力を修得する。

C) 専門知識を自在に活用して、新たな課題解決と創造的提案を行う能力の養成

電気電子工学講究科目および博士論文研究による指導などにより、新たな知見や課題を創造・発信する能力を修得する。

D) 国際的に通用するリーダーの育成

国際会議への参加や発表により、自らの研究の位置づけや重要性を客観的に評価するとともに、国際的な人材との交流を通して、国際性のあるリーダーとしての能力を修得する。

E) 論理的説明・対話力の修得

博士論文研究や研究科目を通じて、様々な専門と知識を有する相手と、的確に意見交換するための論理的な議論展開能力やコミュニケーション能力を修得する。

アドミッション・ポリシー（求める人材像と求める力）

電気電子系では、次のような人材を求めます。

- ・電気電子工学の高度な専門学力とともに問題の多面的な理解に必要な幅広い工学の専門学力、およびそれらに基づく実践的な問題解決力を有する人
- ・電気電子工学の専門分野の知識に新しい知見を加えて、柔軟な発想の下に自在に活用できる人
- ・国際的に活躍できるコミュニケーション基礎力を有する人
- ・電気電子工学の知のフロンティアを自ら率先して開拓する強い意欲を有する人
- ・高い倫理観をもちつつ、国際社会の発展のためにリーダーシップを発揮しようとする志を有する人

アドミッション・ポリシー（入学者選抜方針）

学位論文（またはこれに代わる研究業績）による研究能力に関わる試問、電気電子系の専門に関する学力、英語による語学力などについて、口頭試問などにより、電気電子系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。